

あわ文化学校の時間割と献立

11月	22日(土)	23日(日)	24日(祝)	28日(金)	29日(土)	30日(日)
実演と体験 午前の部 10:00～12:00	阿波藍 徳島県藍染研究会 焼き餅 和田乃屋	お嫁さんのお菓子 浅井製菓所 コーヒー COFFEE WORKS小原	写真 写真室D&M 拜宮和紙井本紙漉場 焼き餅 和田乃屋	阿波藍 徳島県藍染研究会	阿波藍 徳島県藍染研究会 おひつ ゆかい社中そらぐみ +司製樽	コーヒー COFFEE WORKS小原 写真 写真室D&M 拜宮和紙井本紙漉場
小さな給食 12:00～13:00	温かい半田素麺 北室白扇	そば米雑炊 北室白扇	ごうしいもの 照焼き なこち LIFE SHARE COTTAGE	なべやき おばあちゃんのレシピ	フィッシュカツと ソースいろいろ	ごうしいもの スープとクロック なこち LIFE SHARE COTTAGE
実演と体験 午後の部 13:00～15:00	阿波藍 徳島県藍染研究会 焼き餅 和田乃屋	阿波藍 徳島県藍染研究会 お嫁さんのお菓子 浅井製菓所 コーヒー COFFEE WORKS小原	阿波藍 徳島県藍染研究会 写真 写真室D&M 拜宮和紙井本紙漉場 焼き餅 和田乃屋	阿波藍 徳島県藍染研究会	阿波藍 徳島県藍染研究会 おひつ ゆかい社中そらぐみ +司製樽	阿波藍 徳島県藍染研究会 コーヒー COFFEE WORKS小原 写真 写真室D&M 拜宮和紙井本紙漉場
おのみもの	相生番茶 穴吹測名の茶 祖谷の番茶 寒茶 神田茶 歩危茶					
展 示	半田漆器と徳島の道具					
図 書	全国の文化情報誌					

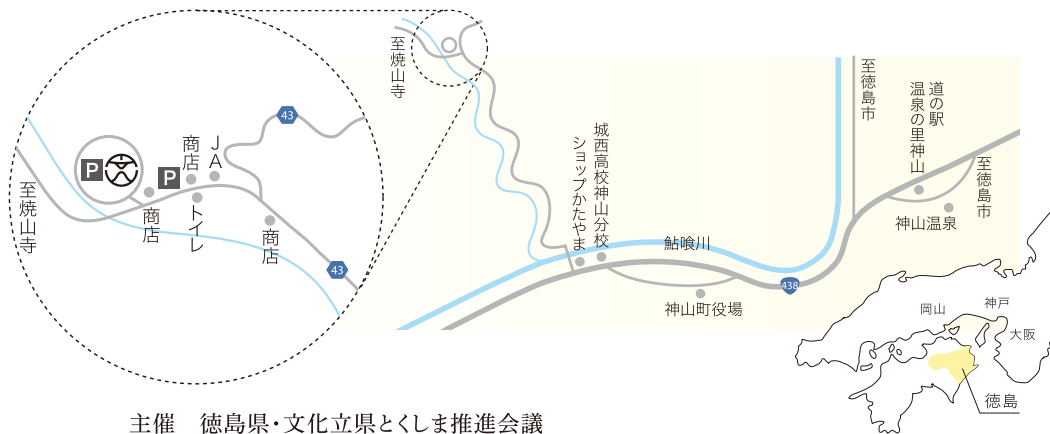
※各プログラムへの参加に予約は必要ありません。※出入りも自由ですが、希望者が集中した場合にはお待ちいただくことがあります。  
 ※小さな給食は数に限りがありますので、なくなり次第に終了します。※実施内容については変更する場合があります。

あわ文化学校だより <https://www.facebook.com/awabunkaschool>

アクセス

徳島県名西郡神山町下分字鍋岩  
 あわ文化学校(旧左右内小学校)

- ・徳島市から車でおよそ50分です。
- ・会場に向かう途中で一部道幅が狭い箇所があります。対向車などにお気をつけください。
- ・駐車場は学校敷地内のほか、会場手前の右側にも臨時駐車場があります。指定の場所以外への駐車はご遠慮ください。
- ・バスでお越しの場合は、徳島市から徳島バスで神山町「寄井中」まで、「寄井中」から神山町営バス焼山寺線で「焼山寺」へ。町営バスの時刻表は神山町ホームページで御確認ください。



主催 徳島県・文化立県とくしま推進会議  
 お問い合わせ  
 徳島県県民環境部 文化スポーツ立県局  
 とくしま文化振興課内 文化立県とくしま推進会議事務局  
 TEL 088-621-2114 / FAX 088-621-2819  
 e-mail tokushimabunkashinkouka@pref.tokushima.lg.jp



あわ文化学校

AWA  
 bunka  
 school  
 Tokushima  
 Prefectural Culture  
 Promotions Committee



山あいに小さな  
 校舎が建っています  
 その学校には大切な  
 徳島があります



山あいに建つ小さな校舎で  
 6日間だけの学校を開きます。

大人も子どもも誰でもが  
 自由に行ける学校です。

時間割はあるけれど  
 いつふらりと来ても構いません。

体験しても  
 体験しなくても  
 大丈夫。

給食だけ食べて帰っても  
 叱られることはありません。

教室のなかでは  
 慣れ親しんだ徳島や  
 はじめて知る徳島と  
 出会えるでしょう。

知っていたようで  
 知らなかった徳島も  
 見えてくるかもしれません。

大切な「徳島」を少しずつ  
 見たり、触れたり、  
 食べたりできる  
 あわ文化の学校です。

2014 11 NOVEMBER

11月22日(土) 23日(日) 24日(祝) | 28日(金) 29日(土) 30日(日) 午前10時→午後4時

徳島県名西郡神山町下分字鍋岩 あわ文化学校 **無料**







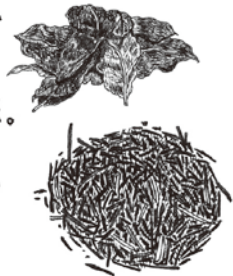
徳島でおひつが作られています。いい材料で作られた長く使えるおひつです。糸田かな工夫があちこちにちかされています。制作体験はできませんか、あわ文化学校でおひつが作られる様子をゆくり見てください。おひつのことを尋ねてみてください。おひつには白いご飯が似合いますから、小さな給食にも登場するはずですよ。

### おひつ



### お茶

あわ文化学校でのが湯いたら、おいしいお茶を飲みましょう。木生番茶、穴吹流名のお茶、祖谷の番茶、寒茶、神田茶、歩危茶。徳島県内から6種類のお茶を用意しています。それぞれの地元で大七割にされてきた味。茶葉のがたちも淹れ方も様々です。

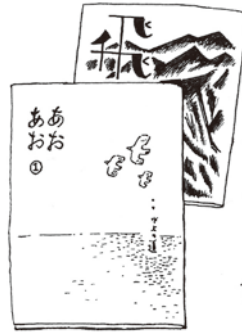


### ごうしいも



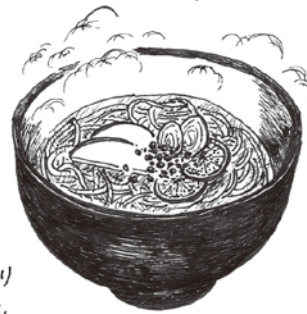
山深い祖谷の火田のほとんどは急峻な崖地にあります。この祖谷独特の環境が生んだ代表的な作物が「ごうしいも」です。特徴は、身が締まって固く、とても小さいこと。祖谷の多くの火田で栽培されていますが、自給用のみで栽培されているので、地域外で食べられることは少ないです。小さな給食では、照り焼きやコロッケになって登場しますよ。

### 文化情報誌



あわ文化学校の大きな窓のある図書室には、全国から集められた地域の文化情報誌が置かれています。遠く知らない土地のことを読めば、徳島のこと、がしかり見えてくるんじゃないか、と思ってたくさん集めました。あ、もちろん木たちが発行している徳島の「あおあお」も揃っています。持ち帰ることのできる本もたくさん用意しています。

### 半田漆器



### 半田そうめん

味わいのある堂々としたそうめんです。県西部のつるぎ町半田地区で作られています。麺が太くてコシが強いのが特徴。小さな給食では、温かいにゆめんに登場します。そうそう、数に限りがありますが、半田漆器でお召し上がりいただくこともできるんですよ。

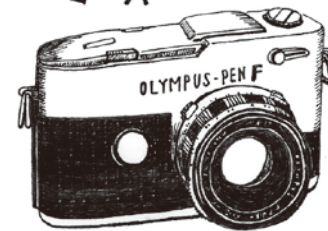
半田漆器をご存じですか。つるぎ町半田地区は、江戸時代から漆塗りの一大産地として栄えました。漆器づくりに漆を塗る木地(塗る前の器)が必要です。半田地区の背後には余山系の深い山々があります。かつてそこに暮らす木地師が器を削り出し、半田の塗師が漆を塗っていました。半田漆器の伝統の技は、昔も途絶えてしまいましたが、職人の手仕事はかたちとなって今に残ります。あわ文化学校では、その半田漆器を展示します。

### コーヒー

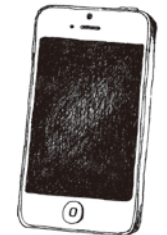


徳島のコーヒーはおいしいです。これは徳島の自慢の一つです。女子好きな喫茶店、好きな豆。こだわりのあるコーヒー好きがたくさんいます。さあ、あわ文化学校でコーヒーのことを話しましょう。いい香りに包まれながら、この街のおいしいコーヒーのことを。

### 写真



撮りたいものにカメラを向けてシャッターを押しましょう。その時、ほんの少しのことで写真がもっと好きになります。撮った写真が大切になります。そんな写真の時間があわ文化学校にあります。カメラはスマートフォンでも一眼レフでもかまいません。写真を撮る、ということに変わりはないので、



### 焼き餅

手で丸めたお餅を熱い鉄板に押しつけて焼きあげます。菊文の押し型が特徴です。お店のそばに淹があるから、淹の焼き餅です。ほどよい厚みの中にはしっかりあんこ。ぱりっ、もちっ、しっとりがぎゅっと詰まっています。さあ、職人さんの技を見ながら焼きあげよう。あ、やけどに気をつけてくださいね。



×焼いて焼いて



### なべやき

「なべやき」は徳島県西部の吉野川流域で食べられていたお菓子。材料は小麦粉、卵、石砂糖です。具の入っていない、甘いお好み焼きのような、パンケーキのような。焼き上がったものに石砂糖を振りかけたり、卵を入れなかったり、地域によってレシピが変わります。小さな給食では、穴吹町のあばあちゃんのリシピで登場です。

### お嫁さんのお菓子



徳島で婚礼の時に、お嫁さんが配るお菓子です。表面にパリパリの石砂糖がついていて甘い。しかも歯がいらぬほどサクサク。固定した刷毛を使って、お菓子の表面に石砂糖水を付けます。2本の刷毛の間隔が細く、余分な石砂糖水は下の金網に落ちる仕組みです。さあ、職人さんの手さばきに習って挑戦してみよう。



染めない体験です。大きな布から一本の長い糸を抜くことがありますが、白い布の糸はコリコリを掴めば簡単に抜けますが、藍で染めた布の糸は簡単には抜けません。濃く染まった布ほど抜けにくくて、なかなか手強い。こんな風に色の違いを指で感じることが出来ます。糸を抜いた跡を目印にハサミを入れて、切り取った布から、バジモを作りますよ。



### 阿波藍

